

地層・岩石の知識確認シート その1

1、()岩 ……長い年月の間におし固められてできた岩石のこと。

種類	特徴
①()岩	直径が2mm以上の大きな粒が含まれる。 河口から(近・遠)い、(浅・深)いところに行ける。
②()岩	直径が0.06~2mmの粒でできている。 ①と③の間くらいの場所にできる。
③()岩	直径が0.06mm以下の、肉眼では見えないような小さい粒でできている。 河口から(近・遠)い、(浅・深)いところに行ける。 ※①~③共通の特徴 →粒が(丸みを帯びて・角ばって)いる。 理由…
④()岩	③が、熱や圧力によってさらにおし固められてできた変成岩。 すずりの材料になる。
⑤()岩	③と同じくどろが固まってできる。 本のページを開くように、板状にうすくはがれる。
⑥()岩	()や()、()の死がいなどが堆積してできる。 やわらかく白っぽい色の岩石で、()を含むことがある。 主成分は()なので、()をかけると とけて()が発生する。
⑦()	()の死がい固まってできる。 非常にかたく、火打石に利用されていた。
⑧()岩	火山活動によってできる、火山灰がおし固められてできたやわらかい岩石。 ①~③と違い、粒が(丸みを帯びて・角ばって)いる。 地層のつながりを調べる『かぎ層』として、柱状図を見る際のポイントになる。

※化石

①()化石 ……地層ができた当時の地質時代を知る手がかりになる。
(広い範囲・特定の範囲)に生息し、
(今も仲間が生きている・短期間で絶滅した)生物が適している。

古生代		
中生代		
新生代	第三紀	第四紀

②()化石 ……地層ができた当時の環境を知る手がかりになる。
(広い範囲・特定の範囲)に生息し、
(今も仲間が生きている・短期間で絶滅した)生物が適している。

()	()く()く()な海。
()	湖や、()と()が混ざる()付近。
()	冷たい海。
()	砂とレキが混ざる海底の浅い海。

氏名